

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
1 玉城町	対談項目1 少子化・超高齢化対策について	(1)広域保育に対する支援措置について	<ul style="list-style-type: none"> ・働くお母さんが増えている中、働きやすい環境づくりをしていきたいと考えています。 ・玉城町では広域保育を実施していますが、近隣の市町とも連携してやっていきたいと考えています。 ・町では男性の育児参加にも支援していこうと「たまパパノート」の作成についても予定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の調査では、県下29市町のうち5市町が広域保育を実施していないのが現状です。 ・平成27年4月から、子ども・子育て支援新制度がスタートするにあたり、県は総合的調整を積極的に果たしていきたいと考えています。 ・県でも「みえの育児男子プロジェクト」で男性の育児参画を進めていこうとしています。 ・保育士の確保も重要で、潜在保育士の掘り起しや、保育士を目指す学生にガイダンス等を開催して、保育士の確保に取り組んでいきたいと考えています。
2		(2)認知症高齢者への取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者が町外にまで出掛けていき、行方不明となるケースがあります。 ・近隣市町との間で、統一的な検索システムが構築できればと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県では認知症サポーターの養成数を「県民力ビジョン」の指標の一つに掲げています。 ・認知症サポーターの自主的活動は平成24年度では5市町であったものが、平成25年度では10市町で行われています。 ・昨年は認知症高齢者の行方不明が10,300人にのぼっていますが、徘徊高齢者に対する見守りネットワークが15市町あります。 ・行方不明となった場合、町内ではネットワークを活用した検索を行うことが有効ですが、町外になると警察の検索となります。警察の検索を迅速に行うためにも、事前に警察に情報提供しておくことが重要であり、そのための情報シートの作成について検討していきたいと考えています。

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
3 玉城町	対談項目1 少子化・超高齢化対策について	(3)質の高い介護職員の養成と介護保険の適正利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス付き高齢者住宅については、国では国交省と厚労省が所管となっています。県でも各部が連携して、しっかりとチェックをしていただきたいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス付き高齢者住宅では、住宅サービスと介護サービスが混同して行われ、水増し請求等が全国で多発しています。 ・県でも平成25年度から監査の重点項目として取り上げ、しっかりと指導・監査をしていきたいと考えています。
4 玉城町	対談項目2 教育力向上対策について		<ul style="list-style-type: none"> ・教育力は、地域や家庭も含めて取り組んでいくことが大切だと思っています。 ・町では「玉城学力向上推進会議」を設置して、学力向上に向けて取り組んでいます。 ・今年度から月1回の土曜事業も始めました。7月にはアンケートを実施して、土曜事業についての検証をする予定です。 ・「小学校における英語コミュニケーション力向上事業」も県の指定を受けました。 ・このような県教育委員会の事業指定を受けながら、学力向上に努めていきたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上については、玉城町は先進的に取り組んでもらっています。 ・学力向上の取組については、学校だけでなく、家庭や地域との連携が大切であると考え、県では平成24年度から「みえの学力向上県民運動」を展開しています。 ・そのうちのひとつとして、県PTA連合会と連携して「生活習慣チェックシート」を活用した取組を小学校で実施してきました。 ・土曜授業については、今年度から県内22の市町で実施予定であり、玉城町では概ね好評であるとの評判を聞いています。 ・町で7月に実施するアンケートでは、様々な課題を聞いていただき、ぜひ県にも教えていただきたいと思います。